目標達成計画

事業所名　グループホームなでしこ大紀

作　成　日　：　平成　28年　4月　6日

評価結果
市町提出日　：　平成　28年　4月　6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	23	「より質の高いサービスを期待。思いや意向をより深く把握するため、様式を独自で工夫するなどの努力を」との外部評価の結果の通り、施設の状況に合うものを作成し、活用していくことを期待されている。	センター方式に代わる、入居者の意向を把握しやすく、使いやすく、施設の現状に合うような様式を作成し、活用していくことで、より深いケアを実施していく。	・役職者から作成担当責任者を決定する。 ・センター方式項目と職員の意向を参考にしながら、2～3か月を目途に試作を作成 ・会議で意見交換後、修正したものを試験使用。不都合は都度修正していく。	4 か月
2	27	個別記録について、現在使用している様式の中に、少し使いにくいものや、現状に合わないものがある。	現行の様式に代わる、使いやすく、施設の現状に合うものを作成し、活用していくことで、よりスムーズなケアを実施していく。	・役職者から作成担当責任者を決定する。 ・現行様式の問題点を洗い出す。 ・2～3か月を目途に試作を作成 ・会議で意見交換後、修正したものを試験使用。不都合は都度修正していく。	4 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。